

アヴァンティみなみ イタリア語で《お入りなさい》。地元地域に愛される公益社団法人岐阜南法人会は、皆様の近くにあって共に歩み続けます。

A v a n t i み ま

●新年のご挨拶

●納税表彰

岐阜南法人会
ホームページ



2026
春号
VOL.42

公益社団法人 岐阜南法人会

年頭のごあいさつ



公益社団法人 岐阜南法人会 会長
中村 源次郎

新年あけましておめでとうございます。
岐阜南法人会会員の皆さんには、ご健勝で新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素より法人会活動にご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年秋に発足した新政権は、景気の下支えと成長基盤の強化を目的に積極財政を掲げられました。1,300兆円を超える国の債務がさらに膨らみ、財政危機が懸念されますが、経済に活力を与え、財政再建を図る選択です。積極財政による企業活動の推進と国民生活の向上に向けて新たな一步が踏み出されました。

当会を振り返ってみると、一昨年10月の支部再編成後、昨年は新たな枠組みの支部において講演会など会員拡大を視野に入れた事業活動が行われました。本会では、税務・経理に役立てていただくための恒例事業である「タックスゼミ」「簿記研修会」を開催し好評を得ております。また、毎年秋に行う税制改正に関する提言では、経済再生と財政健全化の両立、そして税と社会保障の一体的改革の必要性を基本方針に提言活動をしています。部会活動

では、青年部会と女性部会が管内の各小学校で租税教室を開催し、税の大切さや役割を伝えていただきました。さらに、女性部会の税に関する絵はがきコンクール事業では優秀作品表彰式などが新聞に掲載され、法人会のPRに一躍担っていただきました。

これらの事業の企画・運営にあたられた役員及び会員の皆さまのご尽力に、改めて深く感謝申し上げます。

ところで、経済情勢に目を移しますと、世界的に不透明感が増す中で、私たち企業を取り巻く環境も日々変化しております。

国内では、長引く円安とエネルギー・原材料価格の高騰が続いている、企業経営にとっては厳しい局面が続いております。とりわけ、物価上昇と人手不足の影響は、業種を問わず多くの企業にとって喫緊の課題です。

一方で、デジタル化やAIの活用、そして脱炭素社会への転換など、新たなビジネスチャンスも広がっております。こうした大きな変化の時代にこそ、会員企業同士の連携や情報交換の重要性は一層高まってまいります。

こうした状況の下、税のオピニオンリーダーである法人会は、税知識の普及、納税意識の高揚に努めるとともに、地域企業の健全な発展並びに地域社会への貢献を目的とした活動を推進し、魅力ある法人会を目指し努力していかなければなりません。会員の皆さまには、今までにも増してご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、会員企業の益々のご繁栄と皆さまのご健勝を心から祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

新年のごあいさつ



岐阜南税務署長
見崎 治久

令和8年の新春を迎え、公益社団法人岐阜南法人会会員の皆さんに謹んで新年のお慶びを申し上げます。

会員の皆様には、平素から税務行政に対しまして深い御理解と格別の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

貴法人会におかれましては、地域の各種イベントでの「税金クイズ」をはじめとして、青年部会及び女性部会による「親子劇場」や小学生を対象にした「租税教室」の開催、女性部会による「税に関する絵はがきコンクール」の募集活動、また、税を考える週間には、岐阜県連税務広報活動にも参加いただきなど、租税教育活動及び地域貢献活動に積極的に取り組んでいただいております。

私どもにとりましても、皆様のこうした活動は、大変心強いものであり、中村会長をはじめ、役員の皆様並びに会員の皆様の日頃の御尽力に対しまして、心から敬意を表する次第であります。

昨年は、食料品をはじめとする様々な物価上昇への対応やアメリカとの関税交渉など、国内外の経済情勢に大きな関心が寄せられた一年でしたが、大阪・関西万博の開催や日経平均株価が史上最高値を更新するなど、国内経済に明るい動きも見られました。

このような中、新しく迎える年が、会員の皆様にとって充実した年となりますことを祈念いたしますとともに、貴法人会が引き続き魅力ある事業活動を展開され、会員企業と地域社会の発展に一層の貢献をされますことを御期待申し上げます。

私どもいたしましては、本年も引き続き、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という使命を果たすために、グローバル化やデジタル化の進展等の経済社会の変化に柔軟に対応し、様々な課題に的確に対応していくことが重要であると考えております。

国税庁が推進する「税務行政のDX(デジタル・トランスフォーメーション)」を更に前に進めるために、「納税者の利便性の向上」、「課税・徴収事務の効率化・高度化」に取り組むとともに、貴法人会をはじめとする関係民間団体の皆様や関係省庁とも連携を図りながら、「事業者のデジタル化促進」にも取り組み、社会全体のDX推進に貢献してまいりたいと考えております。

特に、源泉所得税に係るキャッシュレス納付の利用拡大に引き続き努めてまいりますので、法人会の皆様には、キャッシュレス納付の御利用のほか、周知・広報に御支援を賜りますようお願い申し上げます。

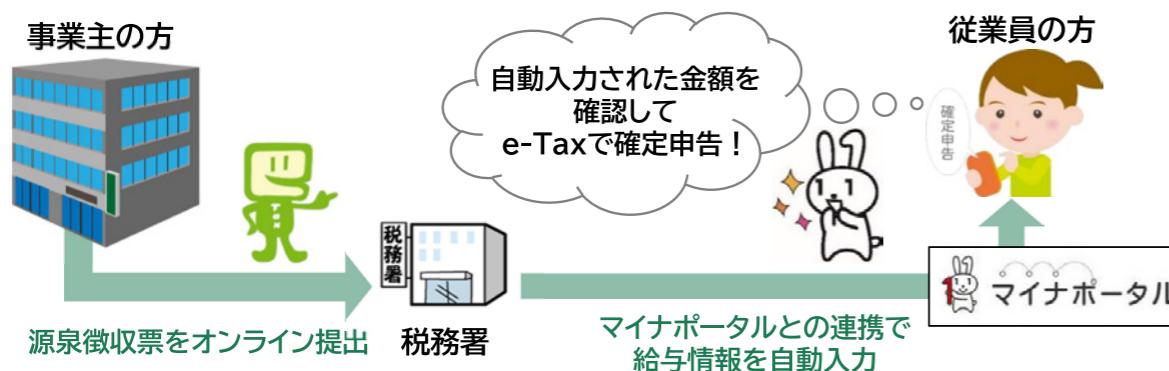
本年も、法人会の皆様と十分に意思疎通を図りながら、信頼関係をより深いものとし、これらの取組を進めてまいりたいと考えておりますので、一層の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、貴法人会の今後益々の御発展と、会員の皆様の御健勝並びに事業の御繁栄を祈念いたしまして、私の新年の御挨拶とさせていただきます。

事業主の皆さまへ 給与所得の源泉徴収票を 従業員の方の オンライン提出すると… 確定申告がさらに簡単に!!

事業主の皆さまへのお願い

皆さまが、**給与所得の源泉徴収票をオンライン提出**すると、
従業員の方が、所得税の確定申告書を作成する際、
給与所得の情報が自動で入力されるようになります！
従業員の方の確定申告がさらに簡単になりますので、
オンライン提出をお願いします！



オンライン提出のポイント

- 事業主の皆さまからオンライン提出された給与所得の源泉徴収票が自動入力の対象となります。税務署への給与所得の源泉徴収票の提出範囲は、年間の給与等の支払金額が500万円を超えるもの等ですが、**500万円以下の給与所得の源泉徴収票であっても、オンライン提出した場合は、自動入力の対象**となります。
- ※ オンライン提出とは、e-Tax又は認定クラウド等による提出のほか、eLTAXの「電子的提出一元化機能」を利用した場合が該当します。書面や光ディスク等で提出した場合は該当せず、自動入力の対象となりません。

eLTAXなら、より簡単にオンライン提出が可能です！（詳細は裏面をご確認ください）

- 給与所得の情報を正しく連携するため、給与所得の源泉徴収票に記載する、**従業員の方のマイナンバー、氏名(カナ含む)、住所、生年月日等**については、記載誤りや不足・不備が無いようご注意ください。

詳しい内容は、国税庁ホームページの特設ページをご覧ください。 ➡



法人県民税の法人税割の超過課税を継続します

岐阜県では、昭和51年2月1日から令和8年1月31日までの間に終了する各事業年度分の法人県民税法人税割について超過課税(※1)を下記のとおり実施してまいりました。このたび、この超過課税を令和13年1月31日まで5年間継続実施することとなりましたので、お知らせします。

※1 地方税法上の標準税率を超える超過税率を税条例に規定し、その超過税率によって課税することをいいます。

法人の区分	法人税割の税率	
	平成26年10月1日から令和元年9月30日までの間に開始する事業年度	令和元年10月1日以降に開始する事業年度
○資本金の額又は出資金の額が1億円を超える法人 ○保険業法に規定する相互会社 ○法人税割の課税標準となる法人税額が年1千万円を超える法人	4.0% (※2)	1.8% (※2)
○上記以外の法人	3.2%	1.0%

※2 うち超過課税分0.8%

超過課税による增收分の約16億円(令和6年度決算額)につきましては、少子化対策の推進、社会福祉の充実及び教育の振興を図るための財源として活用しています。

お問い合わせ先

岐阜県税事務所課税第一課 法人事業税第一係・第二係	〒500-8384 岐阜市薮田南5丁目14-53 OKBふれあい会館第1棟7階	☎058-214-6874(直通)
------------------------------	---	-------------------



ホットニュース

HOT NEWS

納税表彰

令和7年11月13日(木)OKBふれあい会館に於いて、岐阜南税務署による令和7年度納税表彰式が挙行されました。税務行政にご功績のあった皆様が、岐阜南税務署長表彰並びに岐阜南税務推進協議会長表彰を受けました。

また、10月31日(金)に名古屋国税局長表彰を受賞された山口嘉彦副会長も、同表彰式席上で功績について披露されました。

当法人会からは次の皆様が表彰されました。



名古屋国税局長表彰
山口 嘉彦 殿 (副会長)

岐阜南税務署長表彰
北村 友一 殿 (事業副委員長)
伴 幸洋 殿 (青年部会直前部会長)

岐阜南税務推進協議会長表彰
河村 岳明 殿 (青年部会相談役)
河村 真由美 殿 (女性部会幹事)
尾藤 大高 殿 (青年部会長)

令和7年度「税に関する作品」入賞者表彰

(公社)岐阜南法人会長賞受賞作品

岐阜南納税貯蓄組合連合会主催の小学校5・6年生を対象にした「税に関する習字」と中学生の「税についての作文」募集が、本年も「税を考える週間」行事として実施されました。

令和7年度は習字が44校から609点、作文は10校から585点と、大変多くの応募がありました。当法人会は優秀作品に「法人会長賞」を贈り同事業に協賛しています。

本年度は、習字の部で金子果佳さん(各務原市立鵜沼第一小学校6年)、作文の部で武市梨穂奈さん(羽島市立羽島中学校3年)の両名に「法人会長賞」が授与されました。

●法人会長賞／習字の部

各務原市立鵜沼第一小学校
6年 金子果佳 さん



●法人会長賞／作文の部

「減税すると」

羽島市立羽島中学校
3年 武市梨穂奈さん

最近、「減税」という言葉をニュースや新聞でよく見かけるようになった。減税とは、国や地方が集める税金の金額を少なくすることだ。いろいろな物の値段が上がっている今、生活苦から「減税した方がいい」と考える人も多い。しかし、私はその言葉を聞くたびに「減税って本当にいいことばかりなのかな」と疑問に思う。

たしかに、減税によって生活が豊かになる人もいると思う。たとえば、消費税が下がれば日々の買い物にかかるお金が少なくて、家計の負担は軽くなる。給料から引かれる税金が減れば使えるお金も増えて、旅行や外食などの趣味や楽しみに使える人もいるかもしれない。そうすれば、お店や会社にもお金が回るとも考えられる。

しかし、その一方で、税金が減るということは、国や自治体に入るお金も少なくなるということだ。その結果、学校や病院などの設備を新しくしたり、災害時の備えのために整えたりするためのお金が足りなくなるかもしれない。公園の遊具が古くなってしまったり、またその

せいでけがをしたり、また、図書館の本を新調したり修繕したりできず、借りれなくなったりする可能性もあります。私たちが「当たり前」だと思っているサービスの裏側には、すべて税金につながっているのです。

私は、税金は、「誰かのために使われるお金」だと思っている。自分だけのためだけではなく社会全体のために使われる大切なお金だ。だから、ただ、「税金少ない方がいい」と考えるのではなく、「どんな使われ方をしているのか」「どこで必要とされているのか」を知ることの方がもっと大事だと思う。

減税によって助かる人がいる一方で、困る人もいる。そのバランスを考えながら「どんな社会にしたいか」という視点で税について考えていく必要があると思う。税金は未来への投資でもあります。今を豊かに生きることも大切だけれど、将来も安心して暮らせるようにするべきである。そのためには、必要な税はきちんと集め、正しく使われる仕組みを大切にしたいです。

「減税」と聞くと、一見良いことのように感じるかもしれない。でも、その先にある本当の意味を考えることで、私たちはもっと深く社会と関わっていけるのではないかと思う。

本会・支部・連合会・ニュース

2025年9月～12月

本会ニュース

令和7年度 第3回理事会

令和7年9月30日(火)ホテルグランヴェール岐山に於いて、理事28名、監事2名が出席し理事会が開催されました。

決議事項としては、支部長変更の1議案を審議の上、承認されました。報告事項は令和7年度上期事業活動及び下期事業計画について、事務局から説明がありました。

支部長変更は次表のとおり

支 部	新		旧	
	新支部長	法人名	退任日	退任支部長
川 協	榎本尚浩	榎本ビーエー株	R7.8.4	井上良介
羽島第三	長谷享治	長谷虎紡績株	R7.7.29	後藤博美



幹部研修会

理事会終了後に幹部研修会が開催され、総勢72名が参加しました。研修内容は「①理事会開催結果」「②会員増強」及び「③自主点検チェックシート」の3項目で、自主点検チェックシートについては、自らの企業の内部統制や経理能力の水準を把握して、企業の成長に役立てていただくというものであり、是非活用してくださいと事務局から説明がありました。

続いて、岐阜南税務署徴収部門の古川克也統括国税徴収官から「キャッシュレス納付」の案内がされ、最後に福利厚生制度の推進について、協力保険3社から説明がありました。



署長講演会

令和7年9月30日(火)ホテルグランヴェール岐山に於いて、理事会・幹部研修会に引き続き、署長講演会が開催されました。

岐阜南税務署見崎治久署長を講師に迎え、「『税のお話』税金・税務署をテーマにした...」と題してご講演いただきました。

まず、国税庁や岐阜南税務署の機構について組織図を用いて説明がありました。続く税務署の仕事内容の紹介の中で、国税庁のホームページが取り上げられました。租税史ライブラリーによれば、宮沢賢治著作の「税務署長の冒険」には、密造酒を摘発しようと頑張る税務署長の奮闘ストーリーが描かれています。また刊行物のページには、同庁のインターネット番組(Web-TAX-TV)が開設されており、税務署の仕事を描いたドラマや各種税金の解説動画がアップされています。講演ではその後、キャッシュレス納付について紹介されました。

講演の終わりに、税務職員募集についてお話をありました。税務職員採用試験に応募する方が年々減少しており、是非ご家族や知人の方に声掛けをお願いしたい、と講演を結ばれました。



岐阜南税務署見崎治久署長
出展:国税庁HP
仕事を描いたドラマや各種税金の解説動画がアップされています。講演ではその後、キャッシュレス納付について紹介されました。

講演の終わりに、税務職員募集についてお話をありました。税務職員採用試験に応募する方が年々減少しており、是非ご家族や知人の方に声掛けをお願いしたい、と講演を結ばれました。

タックスゼミ

令和7年11月10日(月)岐阜県金属工業団地(協)研修センターに於いて「令和7年度タックスゼミ」が開催され、35名が参加しました。

講師は、名古屋税理士会岐阜南支部所属公認会計士・税理士の福井真一氏、①令和7年末調整留意点②令和7年度税制改正(法人課税)の留意点③グループ法人税制留意点④相続税節税の株式対策⑤電話加入権の除却損・売却損の5つのテーマについてご講義がありました。

タックスゼミ終了後、統括国税調査官三園麻実子氏、国税調査官後藤美幸氏の両名により、岐阜南税務署からのお知らせとして、所得税の基礎控除等改正に伴う年末調整実務のポイントなどご講義がありました。

所得税の改正は令和7年12月1日施行されるので、12月からは改正後の取扱いになり、十分確認しながら作業を進めていく必要があるなど、年末にかけて行われる年末調整の手続きについて説明がされました。



名古屋税理士会岐阜南支部所属公認会計士・税理士 福井真一氏

簿記研修会

令和7年11月11日(火)と12日(水)の2日間、簿記研修会を岐阜県金属工業団地(協)研修センターに於いて開催しました。会員企業24社の従業員の皆様延べ52名が受講しました。

講師は昨年に引き続き、名古屋税理士会岐阜南支部所属の税理士染川省吾氏に務めていただきました。

研修会では、複式簿記のルールや総勘定元帳への転記、損益計算書・貸借対照表の作成、さらに確認問題を織り交ぜるなど講義が進められました。

受講者のアンケートでは「日頃の日常業務に必要なテキスト」であり、「良かった」「理解できた」「実務に役立てていきたい」など有意義な研修であったとの感想を多くいただきました。



出展:国税庁HP
仕事を描いたドラマや各種税金の解説動画がアップされています。講演ではその後、キャッシュレス納付について紹介されました。

講演の終わりに、税務職員募集についてお話をありました。税務職員採用試験に応募する方が年々減少しており、是非ご家族や知人の方に声掛けをお願いしたい、と講演を結ばれました。

税制改正に関する提言

地元選出国会議員や市長及び市議会議長に「令和8年度税制改正に関する提言」活動を行いました。

本活動は、全国の法人会会員の税についての要望や意見を全法連が集約・取りまとめ、全法連、県法連、各単位会が国会及び地方議員等にそれぞれ提言活動を行っているものです。

「令和8年度税制改正に関する提言」書面の提出先は次のとおりで、議員事務所や市役所を訪問し、直接ご本人に税制提言内容を説明し提言書を手交または郵送しました。

- ①7.11.8 武藤容治衆議院議員
- ②7.11.17 仙田晃宏衆議院議員
- ③7.11.30 野田聖子衆議院議員
- ④7.12.1 阪口直人衆議院議員
- ⑤7.11.26 松井聰羽島市長
- ⑥7.11.26 後藤國弘羽島市議会議長
- ⑦7.11.27 浅野健司各務原市長
- ⑧7.11.27 川嶋一生各務原市議会議長



写真(右)武藤容治氏



写真(左)仙田晃宏氏



写真(左)野田聖子氏



写真(左)松井聰氏



写真(右)浅野健司氏



写真(右)川嶋一生氏

支部ニュース

健康経営講演会

●各務原市8支部合同

令和7年10月22日(水)各務原産業文化センター2階第3会議室に於いて、各務原市8支部合同「健康経営講演会」を開催し、総勢74名が聴講しました。



講師に、東京大学医学部総合放射線腫瘍学講座特任教授の医学博士中川恵一氏をお迎えし、「世界一受けたい『がん』の授業」と題してご講演をいただきました。中川氏はがんの専門医として、人気テレビ番組「世界一受けたい授業」にも出演されており、講演の中でも紹介がありました。

日本人の男性の3人に2人が、女性は2人に1人ががんに罹患する時代となり、まさに国民病となっているが、多くの難病と違い、がんは生活習慣の改善や早期発見である程度コントロール可能な病気で、がんの半数以上は治癒することなどの説明もありました。

喫煙や飲酒に係わるお話もあり、聴講者は自分に置き換えて健康を見直す講演となりました。

講演会●各務支部

令和7年11月19日(水)各務原市各務福祉センターに於いて、各務支部講演会が開催されました。講師に元名古屋国税局法人税調査担当の大堀憂也税理士をお迎えし、「経営者が知っておくべき税務調査対策」というテーマでご講演を行っていただきました。



まず最近の税務調査の傾向について、名古屋国税局発表の法人税等の申告(課税)事績・調査事績の概要を基に説明がありました。国税局・税務署が行う実地調査の状況では、不正発見割合が高い10業種についてもお話をありました。最後に税務署は「消費税還付申告法人」「海外取引法人」「無申告法人」に対する取組みも強化している傾向があると結ばれ講演が終了となりました。

長森南子どもフェスティバル

●長森支部

令和7年11月16日(日)長森南小学校に於いて「長森南子どもフェスティバル」が開催され、長森支部は「ぜいきんコーナー」を設け、長森南小学校の児童の皆さん642人に「税金クイズ」と「税の標語」に挑戦してもらいました。



事前に学校を通じ、税の標語の応募用紙(税金クイズ付)を配布してきました。税金クイズは、低学年・中学年用と3種類の問題となっています。

当日は、長森南中学校から6名の生徒さんの応援手伝いをいただき、支部会員とともに、児童が持参してきたクイズの解答を解説しながら採点をおこない、参加賞として「色鉛筆12本セット」をプレゼントしました。

「税の標語」は208点の応募があり、この中から、支部役員が優秀作品を各学年4点、合計24点選考していますが、甲乙つけがたい作品が多く選考に苦慮しました。表彰式は、12月2日(火)に校長室で執り行い、表彰状と記念品を手渡しました。

加納地区5支部合同講演会

●茜部・加納・三里・薮田・六条支部

令和7年11月20日(木)OKBふれあい会館に於いて、加納地区5支部合同講演会が開催されました。以前は加納地区11支部として開催していたもので、令和6年10月1日支部統合後、加納地区5支部合同事業として初めての講演会を企画し、支部会員など総勢50名の参加がありました。



講師は、健康運動指導士・看護師の岩木博美氏、演題は「頑張らない運動術」として頑張らないことが最大の特徴である「機能改善体操」を基にしたストレッチを含めたご講演をしていただきました。

実演では、腰痛、肩こりを和らげる運動として、バランスボールを使いイスに座ったまま行うストレッチ体操がありました。

参加者からは「1時間余りの体操で立位体前屈が講演前に比べ柔らかくなった」「今後も続けていけそうな体操である」など感想をいただき、健康志向が高まる講演となりました。

連合会ニュース

ぎふ羽島駅前フェス2025 ●羽島市連合会

令和7年11月8日

(土)新幹線岐阜羽島駅前大通りに於いて開催された「ぎふ羽島駅前フェス2025」に、羽島市連合会は参加団体の1つとしてブースを設け、「税金クイズ」を行いました。



当日は秋晴れで、多くの来場者でフェス全体が賑わう中、家族連れの方など大人からお子さんまで幅広い年代の方に、法人会ブースで税金クイズにチャレンジしてもらいました。

クイズは10問あり「難しい」「簡単だと」、身近に税を考えていたらしくことができ、また、「法人会って何?」と質問もあり、税の啓発活動と法人会のPRができたイベントとなりました。

Youth Sectional Meeting 青年部会

第48回 岐阜県下法人会 青年部会連絡協議会

令和7年10月10日(金)多治見市の虎渓山永保寺に於いて、第48回岐阜県下法人会青年部会連絡協議会が開催され、当法人会からは部会員8名と事務局2名が参加しました。

協議会第一部では「健康こそが人・企業・地域の力」をテーマに、全法連青連協が令和元年に策定した「財政健全化のための健康経営プロジェクト」への取組状況を単位会ごとに発表しました。当会からは尾藤部会長のユーモア溢れる挨拶に始まり、健康経営研修旅行を通して当部会員の健康経営に対する意識の高さを発表しました。

また第二部では「心を整え、眞の健康経営へ」をテーマに、身体の健康だけでなく心の健康管理を学ぶべく、座禅体験と永保寺内にある庭園および国宝の見学を行いました。座禅体験では基本的な座り方から教えて頂き、心を無にすることで精神の安定を図ることを学びました。庭園見学では普段一般開放をしていない宝物を拝見し見識を深めることができました。

第三部の懇談会は永保寺内の講堂で一同集まり、会員のみならず県下税務署の皆様方と共に活発な意見交換をし、大変意義のある1日となりました。



尾藤部会長

支部便り

支部会議

支部連合会・支部において、定期報告会や支部長会議等が、次のとおり開催されました。

(開催日)	(支部)	(内容)
令和7年9月5日	厚見支部	支部幹事会
令和7年9月17日	羽島市連合会	支部長会議
令和7年9月17日	加納地区5支部	支部長会議
令和7年9月22日	長森支部	支部幹事会
令和7年9月25日	岐南町支部	支部幹事会
令和7年10月6日	茜部支部	支部幹事会
令和7年10月27日	厚見支部	支部報告会
令和7年11月28日	羽島市連合会	各支部合同役員会

Women Sectional Meeting 女性部会

全国女性フォーラム(北海道大会)



令和7年9月18日(木)札幌パークホテルに於いて「第19回法人会全国女性フォーラム北海道大会」が全国の女性部会員約1,600名を迎え、盛大に開催されました。

平成18年(2006)

第1回全国女性フォーラムが開催された北海道の地に再び全国の女性部会員が参集しました。

第1部の記念講演では、俳優の大泉洋らTEAM NACSが所属、個性派俳優を抱えておられる(株)クリエイティブオフィスキューブ代表取締役プロデューサー伊藤亜由美氏に講演をいただきました。演題は「ストーリーあるプロデュース～北海道における人づくり・モノづくり・地域づくり～」。人の心を動かすには手間ひまをかけることが重要で、エンタメを通じてそのきっかけ作りに奔走。北海道の自然・食・暮らしを広い世界から見て、本当に心が動くものを生み出すことを追求し続けているという話を聞き、その情熱にとても感動いたしました。

第2部の式典では、国税庁課税部長高橋俊一様をはじめとして多数の来賓をお迎えし、単位会の活動事例が映像で紹介され、活動の参考になる点がありました。

第3部の懇親会では、YOSAKOIソーラン演舞チーム「北昂」による力強く華やかな演舞が披露され、観客を魅了し閉会しました。

視察研修

長く暑い日々が終わり、秋があつという間に過ぎ日に冬の訪れを感じるようになり始めた令和7年10月29日(水)、女性部員19名と事務局2名を乗せた貸切バスは視察研修へと郡上に向かいました。

最初の視察は「慈恩寺参拝」。慶長11年(1606年)に創建された歴史ある寺院であり、「てつ草園」と言う四季の風情豊かな庭園があります。紅葉には、もう暫く時間がかかるということで残念でした。自然の美と静寂の中に身を置き心穏やかな時間を過ごしました。

途中、吉田川畔に佇む旧別荘を改築した趣のあるレストランで地元の食材を使った美味しい料理に舌鼓をうち、清流吉田川の絶景と郡上の街並みを散策して楽しみました。

その後は「明宝ハム工場見学」。入り口を入ると正面ガラス張り。中では頭の先から足の先まで真っ白な作業服を着た作業員の方たちが、国産の良質な豚肉の硬い筋や脂を丁寧にナイフで切り分ける作業が見られました。日本全国数多くあるハム工場の中でもこの丁寧さは珍しいとのことで、それは人間の手に依る作業だからこそ出来ることでしょうね。ご存じでしょうか?明宝ハムは豚のもも肉のみで作られていることを。そして、機械に頼らず、手作業で充填機を使って1本1本詰めていくということ。ベテラン職人の技に感心させられました。その上製品の最終検査は目視でなされること。今では何でも機械化される中で、本来の物作りの原点を見たようでした。

郡上八幡博覧館にも寄り「春駒」盆踊りも楽しみました。盛りだくさんの研修に日頃の忙しさも忘れ、会員同士ふれあいコミュニケーションも取れ、部会員の皆さんのが印象的な視察研修となりました。



第44回 岐阜県下法人会 女性部会連絡協議会

令和7年10月8日(水)都ホテル岐阜長良川に於いて、第44回岐阜県下法人会女性部会連絡協議会が開催されました。

本年度は大垣法人会女性部会が主管となり、当法人会からは部会員10名が参加しました。

「時代にあった女性部会を作るため 今できること」をメインテーマに10グループに分かれディスカッションを行いました。一人当たり3分程の持ち時間で発表し、その後意見交換を行いました。部会活動に参考となる意見も多くあり、今後取り入れていきたいと思いました。

協議会後の講演会は、講師に音楽療法士・バイオリニスト濱島秀行氏「在宅医療における音楽療法～奏でられるヴァイオリンの音色とともに～」と題して、生のヴァイオリン演奏を取り混ぜながら、在宅医療の現状や講師の活動が紹介されました。

協議会は、次年度主管の中津川法人会の閉会あいさつで終了となりました。



全国青年の集い(山梨大会)

令和7年11月20日(木)・21日(金)山梨県に於いて「第39回法人会全国青年の集い」が開催され、青年部会員5名で参加をしてまいりました。

大会初日には全国よりエントリーされた各法人会の租税教育活動や健康経営大賞のプレゼンテーションを拝聴し、2日目には部長サミットならびに会員交流分科会に参加することで、租税教育活動と健康経営プロジェクトに関しての各青年部会の活動事例や課題を共有することができました。また記念講演では、株式会社ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ代表取締役社長佐久間悟氏より「プロヴィンチア(地方クラブ)の挑戦」～フルボーダークラブの枠を超えた存在と役割～をテーマにした講演を拝聴いたしました。そして最後の大会式典では、初日の租税教育活動や健康経営大賞のプレゼンテーションの結果発表に加えて、部会員増強の表彰もなされました。2日間の参加を通じて今後の青年部会の活動のヒントを見つけることができた有意義な機会とすることができました。



税に関する絵はがきコンクール



小学生に対する租税教育活動の一環として、毎年「税に関する絵はがきコンクール」を実施しています。この事業は国税庁の後援の下、全国の女性部会が取り組んでいます。

本年も、租税教室の講師を務めた小学校10校（女性部会4校、青年部会3校、岐阜南間税会3校）から453点の応募がありました。

優秀作品の選考は、岐阜南税務署見崎治久署長をはじめ署幹部の皆さんと一緒に行いました。

表彰式は、10校すべての学校を訪問して児童の皆さんに表彰状と記念品を直接お渡しました。

全ての応募作品は、イオンモール各務原インターで11月14日から20日まで展示、期間中の16日（日）には展示場所周辺で部会員が作品のPRと税の啓発広報活動を行いました。



時代を駆ける使命、すべてはお客様のために。

時代の流れを見つめながら、私どもは今日まで培ってきたノウハウとネットワークに新しい感性を加え、常に一步先を駆ける視野を持ち続けます。どんなに時代が変わろうと、すべてがお客様のために。ハートランスの原動力がここにあります。



ハートランス株式会社

本社／〒501-6134 岐阜市大脇2丁目33番地
TEL.058-377-5000(代) URL <https://www.heartrans.com>
拠点／東京・久喜・野田・名古屋・稻沢・知多・可児・各務原・大阪・尼崎・岡山
総合物流サービス●新聞配達・折込配達●近郊配達・中長距離輸送●建設業・店舗什器施工業●倉庫保管業

第41回法人会全国大会(高知大会)



令和7年10月16日（木）高知県立県民文化ホールに於いて、第41回法人会全国大会（高知大会）が約1,600名の参加により盛大に開催されました。

第1部「記念講演会」の講師は元ローソン・ジャパン社長の都築富士男氏、演題は「変化の時代の経営、危機をチャンスに」として1時間にわたりご講演をいただきました。

第2部「大会式典」は、主催者挨拶、来賓祝辞に続き、大会メインである令和8年度税制改正に関する提言の発表がされました。令和8年度税制改正スローガンは次の4項目です。

- ①社会保障に充てる消費税の減税は慎重な検討が必要、将来世代にツケを回さない仕組み作りを!
- ②「金利のある世界」への回帰を踏まえ、金融市場の動搖を招かない財政運営を!
- ③企業への過度な社会保険料負担を抑制し、中小企業の活性化に資する税制措置を!
- ④本格的な事業承継税制を確立し、地域経済と雇用の担い手の中小企業を守れ!

最後に大会宣言が高らかに朗読され、高知大会が終了しました。

岐阜・愛知・静岡 三県横断税務広報



令和7年11月11日（火）JR岐阜駅2階デッキに於いて、岐阜・愛知・静岡三県の各県法人会連合会主催による「三県横断税務広報」を行いました。

岐阜南法人会、岐阜北法人会に加え、岐阜南税務署、岐阜北税務署の各署長及び幹部職員、愛知県連からは役員と広報大使である俳優の佐藤なおみさんも加わり、総勢40名が参加しました。

この広報活動は、11月11日から17日までの「税を考える週間」にちなんで実施するもので、全法連作成の法人会のご案内などの印刷物のほか、法人会キャラクター「けんた」グッズのポールペンなどを通勤・通学者に配り、法人会のPRや税の広報を行いました。

三県横断税務広報は岐阜駅前のほか、名古屋駅、豊橋駅、静岡駅でも同日に行われました。

大規模法人研修会



令和7年11月12日（水）都ホテル岐阜長良川に於いて、岐阜県法人会連合会主催の大規模法人研修会が開催されました。当法人会からは9名の会員が参加しました。

始めに県連の臼井潔事業副委員長の主催者あいさつ、次に岐阜北税務署山本久美子署長の来賓あいさつがありました。その後の研修会プログラムは次のとおり、盛りだくさんの内容でした。

- ①講演「税務行政の現状と課題」
講師：名古屋国税局 調査部長 大竹昭博氏
- ②研修「誤りのない申告書を作成するために」
講師：名古屋国税局 調査部 調査審理課長 西村佳範氏
- ③研修「税務手続きのデジタル化」
講師：名古屋国税局 課税総括課 課長補佐 松田京俊氏

謹賀新年

新会員紹介 令和7年9月21日～令和7年11月20日入会

支部名	法人名	所在地	法人TEL	業種名	紹介者
厚見	岐阜シール印刷(株)	岐阜市領下1-69	058-247-5481	印刷	安藤印刷(株) 安藤元一
茜部	Kitchen ちこり	茜部菱野1-80広瀬ビル102	090-2111-5788	飲食業	(株)岐阜造園 舟橋恵一
（株）岐阜県畜産公社	境川5-148	058-272-2559	卸売業	Gyt 堀江大典・大同生命保険㈱ 佐塚美空	
鶴日置江	(株)電算システムホールディングス	日置江1-58	058-279-3456	情報処理サービス	金神鋼業(株) 金神徹尚
薮田	アンシンク(株)	須賀3-1-22	058-268-6801	消防設備業	AIG損害保険(株) 中原幸司
（株）フル・マックス(同)	今嶺4-3-12	058-216-1225	小売業	大同生命保険(株) 堀有希	
柳津	(株)浅野電気	柳津町蓮池1-71	058-387-2489	電気工事業	柳津町商工会
（有）イブカ	柳津町南塚4-249	058-388-5678	ロードサービス	大垣西濃信用金庫 柳津支店	
（株）BMマネジメント	柳津町流通センター1-14-1	058-279-1130	不動産管理業	(株)インフォーム 下野康雄	
（株）廣瀬住建	柳津町丸野1-59	058-322-8954	総合建設業	三興産商(株) 竹腰大介	
鵜沼	中村将成法律事務所	各務原市鵜沼東町6-79-1	058-322-6505	弁護士	鵜沼法律事務所 中谷俊晴・大同生命保険(株) 竹中真貴
鵜沼陵南	SOKAN(株)	鵜沼三ツ池町4-28	058-384-5757	清掃業	
蘇原	(株)オオタ	蘇原新栄町2-53-2	058-389-2814	建設業	大同生命保険(株) 上本由美
（有）武山石材	蘇原野口町4-16	058-371-1650	小売業	（株）山田昭仁・大同生命保険(株) 江川望美	
那加	（有）オンドクリーニング	那加雄飛ヶ丘町17-3	058-382-1412	クリーニング業	（株）山田昭仁・大同生命保険(株) 江川望美
（株）グリーンスマイル	三井町2-65	058-322-3983	自動車部分品・附属品小売	（株）山田昭仁・大同生命保険(株) 江川望美	
（株）裕エイジェント	三井町2-89-1	058-383-0673	ハウスクリーニング	（株）山田昭仁・大同生命保険(株) 江川望美	
稻羽川島	(株)山装	川島松原町375	0586-83-1660	塗装工事	（株）竹水野博之・大同生命保険(株) 松村明美
岐南町	アルズ電工(株)	羽島郡岐南町下印食3-65-1	080-3510-1923	建設業	AIG損害保険(株) 川嶋亮
（株）オリーブファインフードサービス	岐南町上印食5-70-1	058-248-0363	飲食業	三興産商(株) 竹腰大介	
（株）ジブンハウスマテリアル	岐南町みやまち1-3	058-271-3111	建築資材卸売業	ヤマガタヤ産業(株) 吉田文子	

■税制等講演会

開催日：令和8年2月26日(木)
会場：ホテルグランヴェール岐山
講師：森 朝奈氏(株式会社寿商店 常務取締役)
演題：「魚屋の跡取りが実践したデジタルシフトとSNS活用!」

■理事会・副署長講演会

開催日：令和8年3月5日(木)
会場：OKBふれあい会館

■第15回通常総会・記念講演会

開催日：令和8年5月26日(火)
会場：ホテルグランヴェール岐山

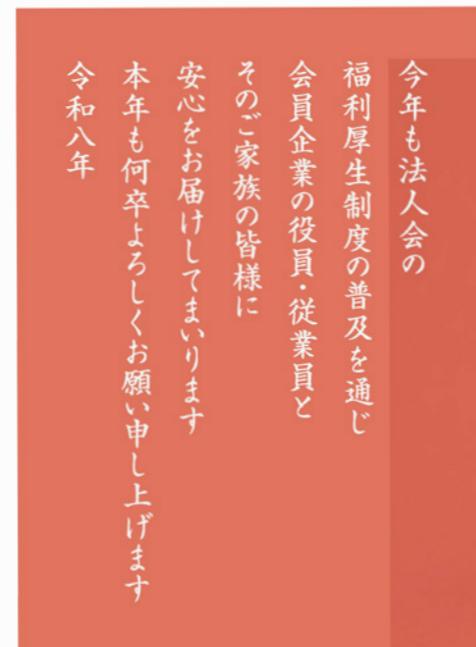
■令和8年度年会費の口座振替日は、6月29日(月)です。

----- キリトリ -----

登録内容の変更(変更内容のみ)連絡票

法人名	所在地	
内 容	変 更 前	変 更 後
法 人 名		
所 在 地		
代 表 者		
資 本 金	円	円
電 話		
F A X		

(公社)岐阜南法人会 FAX.058-274-1276



(引受保険会社) アフラック 岐阜支社

〒500-8856
岐阜市橋本町2-8 濃飛ニッセイビル13F

法人会用フリーダイヤル ☎ 0120-876-505
受付時間/9:00～17:00(土日祝日除く)

世紀を越えて
あなたの恵みを
あなたのチカラに

原点は、ミツバチでした。

1907年の創業以来我々は、ミツバチを通して自然と人間社会の調和について真摯に考え、実際に多くのことを学んでまいりました。

その観智のすべてを人々の健康と眞の豊かさの実現のためにそいでまいりました。

健康補助食品のトップメーカーとしての大きな華を咲かせようとしています。

食品・医薬品・化粧品の総合メーカーとして、より大きな夢に向かってチャレンジしてまいります。



蜂產品
健康補助食品・医薬品の
総合メーカー



アピ株式会社 代表取締役社長 野々垣 孝彦

本 社/〒500-8558 岐阜県岐阜市加納桜田町1-1
本社第二ビル/〒500-8463 岐阜県岐阜市加納新本町4-23
東京支店/〒103-0023 東京都中央区日本橋本町三丁目7番2号 MFPR日本橋本町ビル5階
長良川R&Dセンター/〒502-0071 岐阜県岐阜市長良692-3
アピ クオリティ&ロジスティクス センター/〒501-0474 岐阜県本巣市国領200
ミズホ先端技術センター/〒501-0221 岐阜県瑞穂市只越1068-5
工 場【本巣・池田・揖斐川・ネクストステージ・池田医薬品・池田バイオ医薬品・本荘・本巣医薬品】

TEL.058-271-3838
TEL.058-271-3838
TEL.03-3662-3878
TEL.058-232-0838
TEL.058-320-2308
TEL.058-325-1038

アビアンティのなみ
Avantti
みちみ

2026
春号
VOL.42

発行日 令和8年1月15日
発 行 公益社団法人岐阜南法人会
発行所 岐阜市加納天神町3丁目12番地
TEL.058-272-2230 FAX.058-274-1276
Email:jim@gifuminami.jp
URL:https://www.gifuminami.jp

編集者 公益社団法人岐阜南法人会広報委員会
印刷所 安藤印刷株式会社
羽島郡岐南町みやまち3-57-1
TEL.058-271-9555㈹ FAX.058-273-7800

Create Logistics, Change Business.

物流が変われば、ビジネスはもっと自由になる。物流に変革を。

運ぶ
TRANSPORT

輸送サービス

預かる
COMMIT

物流サービス

助ける
ASSIST

ホームサービス

支える
SUPPORT

便利なサービス

■グループの総合力でお客様に
喜ばれる物流をご提供します。

■持株会社
(株)エスライングループ本社

■グループ会社
(株)エスラインギフ (株)エスライン九州 (株)エスラインヒダ (株)エスライン羽島 (株)エスライン郡上 (株)エスラインミノ
(株)エスライン各務原 (株)エスライン奈良 (株)スリーエス物流 (株)スワロー急送 (株)スワロー物流岐阜
(株)スワロー物流東京 (株)スワロー物流浜松 (株)スワロー物流大阪 (株)スワロー物流上尾
(株)スワローセキュリティーサービス (株)スワローロジックス (株)エストピア (株)クリエイト
(株)エムアンドエスコーポレーション (株)拓進物流



株式会社エスライングループ本社

<https://sline.co.jp>

エスライン

検索

法人会会員のみなさまに

keep moving
forward

数多の人を繋いだ道。
これからも前進を。

法人会の経営者大型総合保障制度
広げよう
企業保障の
大きな傘を

法人会の「経営者大型総合
保障制度」は1971年に創設
されました。
想いをつないで50年。
これまでも、これからも企業の
繁栄をサポートしつづける
経営者大型総合保障制度です。

 大同生命保険株式会社

岐阜支社/
岐阜県岐阜市吉野町6-16
TEL 058-262-5141

 AIG 損害保険株式会社

岐阜支店/
岐阜県岐阜市泉町41
TEL 058-262-4771